

身体的拘束最小化のための方針

当院の理念は「高潔な志をもち、洗練された技術で愛情こめて医療を行う」であり、その理念のもと、全職員が「身体的拘束に依存しない医療」を目指し、個人の人権擁護と尊厳保持に努めます。

身体的拘束は、個人の行動を当人以外の者が制限する行為であり、尊厳のある療養生活を脅かす行為です。緊急やむを得ない場合を除き、身体的拘束に依存しない医療・ケアの工夫を行ない、患者・家族にとって安心して入院していただける病院を目指します。